

# 千葉まさひろ

とちぎ

## 市議会だより

発行責任者

栃木市大平町富田 898-4

日立GLS労組栃木支部内

電話 0282-43-3039

千葉 正 弘

編集者 黒 須 隆 義



## ▲議会の進行にあたる

副議長の千葉正弘

日頃の活動に対するご支援・ご協力に感謝申し上げます。昨年10月の台風19号による被害から、復旧復興に努力している中での、新型コロナウイルスの感染拡散防止対策等により、各種イベントが延期や中止となっています。東京オリンピック・パラリンピックも延期となり、経済の停滞や行動の自粛など、市民生活への影響が心配されます。感染防止については、日頃から手指消毒等、地道に努めて頂く事をお願い致します。世界中に拡散した、新型コロナウイルスの今後が見通せない状況ではありますが、早期に落ち着きを取り戻せることを節に願います。栃木市議会3月定例会は、2/21～3/24まで開催されました。令和2年度予算の審議が主でありましたが、その概要をご報告致します。

## 令和2(2020)年度 栃木市会計別当初予算等一覧表

(千円)

会 計 名	R2年度	R1年度	増減額	地方債残高(借金)	地方債残高(借金)	増減額	
	当初予算額	当初予算額	増減率(%)	R2年度末見通し	R1年度末見通し	増減率(%)	
一 般 会 計	65,990,000	64,670,000	1,320,000 2.0	65,914,746	66,119,217	△ 204,471 △ 0.3	
特 別 会 計	国民健康保険 特別会計	18,251,810	18,145,355	106,455 0.6	—	—	
	後期高齢者医療 特別会計	2,039,080	1,932,216	106,864 5.5	—	—	
	介護保険特別会計 (保険事業勘定)	15,295,534	14,925,931	369,603 2.5	—	—	
	介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	70,781	67,356	3,425 5.1	—	—	
	特別会計小計	35,657,205	35,070,858	586,347 1.7	—	—	
一般会計・特別会計 合計	101,647,205	108,720,604	△ 7,073,399 △ 6.5	65,914,746	66,119,217	△ 204,471 △ 0.3	
企 業 会 計	水道事業会計	5,661,452	4,812,141	849,311 17.6	7,622,703	7,244,004	378,699 5.2
	下水道事業会計	7,424,512	7,053,567	370,945 5.3	24,340,126	25,119,378	△ 779,252 △ 3.1
	企業会計合計	13,085,964	11,865,708	1,220,256 10.3	31,962,829	32,363,382	△ 400,553 △ 1.2
総 合 計	114,733,169	120,586,312	△ 5,853,143 -4.9	97,877,575	98,482,599	△ 605,024 △ 0.6	

※1 予算の「総合計」は、参考値です。

※2 企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額を用いています。

※3 R1年11月～R2年1月に台風19号災害対策費が補正予算で議決されましたが、当初予算での比較としています。但し地方債には補正予算の内容が含まれていますのでご承知願います。

### 栃木市および市に関するトピックス

◆大型事業が見直しされました 予算を審議して結果が出てからの説明でした。本来であれば、大型事業を見直した結果から、R2年度の予算を提案し審議するのが正しい流れであると感じますが、災害を受けての大型事業の見直しは必要であると考えます。以下に概要を報告させていただきます。

	事業名	見直し結果
1	伝建地区拠点施設整備事業・防災事業	通り沿いは改修し、他の建物は再検討。
2	栃木東地域学校給食センター整備事業	吹上小共同調理場完了後に着手。
3	消防庁舎整備	本署は計画通り。分署整備はスケジュール再検討。
4	都賀総合支所複合化事業	都賀は一部見直しあるが完成は予定通り。
5	藤岡・大平・西方総合支所複合化事業	延期。整備手法の再検討。
6	文化会館統合事業	延期。施設の長寿命化。スケジュール再検討。
7	子どもの遊び場整備事業	延期。事業内容・スケジュールの検討。
8	岩舟学校給食センター整備事業	延期。他の給食センターとの調整。
9	藤岡学校給食センター整備事業	延期。他の給食センターとの調整。

この大型事業の見直しは、単なる先送りではなく、事業内容等も見直したことにより、今後5年間で約124億円の歳出削減になるとの説明でした。

### ◆永野川の改良復旧予算が決定 県の災害対策として 約192億円

永野川災害復旧助成事業 事業延長L=10.6km (①+②+③の合計)



これまで県が国と対策を協議して来ました。被害の大きかった永野川など5河川について、「災害復旧助成事業」及び「災害関連事業」が採択されました。図及び下記をご参照願います。

#### 【事業内容】

事業主体：栃木県  
 河川名：一級河川利根川水系永野川  
 事業箇所：栃木県栃木市大平町～皆川城内町  
 事業延長：10.6km

事業期間：令和元年度～令和5年度(予定)

事業費：約192億円

事業概要：河道掘削、堤防嵩上げ、橋梁架替等

※予算192億円ですが復旧のみは、約15億円との試算です

### 斎場整備場所に反対する請願書 不採択

斎場再整備計画は既に前進しています。これに反対する内容の請願書が3月議会に提出されましたが、審議した結果、不採択となりました。

雑損控除の手続きは4/16までに 台風19号で被災された方は、被害に応じて雑損控除の手続きを栃木税務署(商工会議所)で行うことで納付する税金が減る(還付の)可能性があります。床上浸水の方は是非手続きを。詳しくは栃木税務署まで。必要なもの；源泉徴収票、り災証明証、など。